

# 第7回ホームカミングデー「母校に帰る日」11月3日(土) パネル講演会、専門部会総会・講演会、懇親会 学年同窓会(27・28・37・38・47・48回生)のご案内

(この案内は27・28・37・38・47・48回生の方にお送りしています)

愛知県立横須賀高等学校  
愛知県立横須賀高等学校同窓会  
東海市高横須賀町広脇1 電話 0562-32-1278

## ～「異路同帰」横高のころ～

校長 天野 透

昭和46年から7年間、本校で校長を務められた竹内實先生は卒業生への餞の言葉として「異路同帰」を贈っています。

中国の古典『淮南子』にみられるこの言葉は、路を異にして帰を同じうす、と読み下し、行く道は異なっても帰り着くところは同じである、と言う意味です。

『学校を卒え、家庭を離れ、諸君は、自ら選んだ道を、それぞれ別々に歩むのである。……つまり「異路」を歩むのである。しかしながら、その心は、かならず、同じ「横高のころ」、冬の寒い教室の日だまりで議論した、あの時のひたすらなころ、夏の暑い運動場で友と励まし合った、あの時の一途なころをよみがえらすことになるにちがいないのである。……それが「同帰」の意である。』

ホームカミングデー「母校に帰る日」は、創立90周年を機に、横高31回生～33回生の有志が実行委員となり、50歳を過ぎたら自分自身を見つめ直すために「母校へ帰ろう」、「在校生の力になろう」という趣旨で始まったものです。まさしく「異路同帰」のころであり、「横高のころ」ではないでしょうか。40歳、50歳、60歳になられた卒業生の方々を中心にお招きして、今年は37・38回生の代表によるパネル講演会・ミニ講義を行います。多くの同窓生が参加され、「横高のころ」を語り合い旧交を温める機会としていただきたいと思います。



校長  
天野 透

## ～同窓会員による専門部会の充実をめざして～

同窓会長 白羽恵司(高27回生)

同窓会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。横須賀高校創立90周年を機に始まったホームカミングデー「母校に帰る日」も7回目となります。今年は、37・38回生を中心に、27・28回生及び47・48回生の合同同窓会もありますので、多くの同窓生のご来場を頂ければ幸いです。

さて、同窓会員の皆様の中には、様々な分野で活躍されている方が多数おられることと思います。同窓会として立ち上げた「専門部会」のさらなる充実に向けて、研究・開発、医療・介護、商・工・農・士業、芸術・報道、行政、教育の6部会の皆さんの「自立的な活動」および「積極的な発信」を期待しております。

また、パネル講演・ミニ講義を通じて、横須賀高校の現役生のキャリア教育に寄与するとともに、専門部会講演会を通じて卒業生の連帯意識の高まりに寄与していくことで、母校横須賀高校および横須賀高校同窓会の更なる発展に貢献してまいりたいと考えています。11月3日のホームカミングデーが、多くの同窓生が集まり旧交を温める機会となるとともに、多くの同窓生の絆をさらに一層深める機会となることを心から期待しています。



同窓会長  
白羽 恵司(高27回生)

期 日 平成30年11月3日(土)

会 場 体育館(パネル講演会)、教室(ミニ講義)、視聴覚室(専門部会総会・講演会)、体育館・会議室(学年同窓会)

日 程	8:30～8:50	講師受付	〈正面玄関〉
	8:50～9:20	一般受付	〈正面玄関〉
	8:50～9:20	パネル講演会・ミニ講義講師打合せ	〈図書館〉
	9:30～11:30	パネル講演会	〈体育館〉
	13:10～14:10	ミニ講義	〈各教室・特別教室〉
	14:20～15:10	HR(生徒)	〈各教室〉
	14:00～14:50	学年同窓会(27・28、37・38、47・48回生)	〈体育館他〉
	14:00～14:50	専門部会総会	〈視聴覚室〉
	15:00～16:30	専門部会講演会	〈視聴覚室〉

※来場者の控室は、本館1階の会議室です。(飲み物、お菓子等を用意しています。)

※駐車場がありませんので、公共交通機関でご来校ください。

### ◇ホームカミングデー懇親会

(同窓会主催、学年同窓会、専門部会の懇親会を含む)

午後6時(5時30分受付)大同特殊鋼さつき館 参加費：3,000円(現地でお支払いください)

### ◇パネル講演会

各界で活躍する37回生・38回生の5名(☆印)が、学生時代と現在の仕事について語ります。

### ◇ミニ講義

上記のパネラーに15名の卒業生を加えて、20名の卒業生が高校時代から現代までを語ります。

回生	氏名	勤務先(職名)
37	坪内 有一	ソニー株式会社 スタンダード&パートナーシップ部著作権政策室 室長
☆37	鈴木 香	国立長寿医療研究センター 分子基盤研究部 流動研究員
☆37	川村 康博	医療法人大真会 大隈病院 脳神経外科 副院長
37	平松 利浩	平松犬猫病院 院長(獣医師)
☆37	小西 良樹	トヨタ自動車株式会社 MS製品企画 チーフエンジニア
37	荒川 信光	学校法人雨尾学園 雨尾幼稚園 園長
37	伊庭 園美	新日鉄住金株式会社 名古屋製鉄所工程業務部 主査
37	西原美知子	グラナダ在のスペイン語通訳、コーディネイター
37	新美 尚毅	愛三工業株式会社東日本支社 支社長
37	古田 信行	株式会社電通 中部支社顧客ビジネス局ビジネスプロデュース2部 シニアアカウントマネージャー
38	吉本 茂甲	桑名市立大山田西小学校 教頭
☆38	沢田 和秀	岐阜大学 工学部附属インフラマネジメント技術研究センター教授
38	小島 利文	小島歯科 院長、東京医科歯科大学非常勤
38	早川 久生	アキラクラ株式会社 中部支店
38	長谷川英生	株式会社名南製作所 特許室 取締役
☆38	川崎 晴世	株式会社フジテレビジョン 総合事務局コンテンツ事業センターコンテンツ事業部長
38	松川 恭子	イルマーレレディースクリニック & Baby Kewpie 助産師・看護師
38	竹内 嗣人	メルクパフォーマンスマテリアルズ株式会社 小名浜工場 工場長
38	高田 美喜	半田市立保育園 保育士・幼稚園教諭
38	橘 洋子	東海市役所市民福祉部幼児保育課長

### ◇学年同窓会 (27・28、37・38、47・48回生)

懐かしい同級生や恩師の先生方との再会のお場ですので、ぜひお出かけください。

〈世話役〉 37回生：今井篤、河野光代、新海由紀子、服部誠 38回生：石川靖也、近藤高史、平松好美  
27・28回生：白羽恵司 47・48回生：林英雄

### ◇専門部会・講演会

36回生・奥村 貴子 氏 [㈱A s k A t 執行役員] のご講演

## 「創薬というチャレンジングな仕事」

(略歴)

1984年 3月 愛知県立横須賀高等学校卒業  
 1988年 3月 岐阜大学 農学部 農芸化学科卒業  
 1988年 4月 台糖ファイザー(株) (現ファイザー(株)) 入社  
 中央研究所 生物科学研究室 サイエнтиスト  
 1999年 12月 同社 中央研究所 生物科学研究部 生物科学研究室  
 リサーチサイエンティスト  
 2001年 1月 同社 中央研究所 探索研究所 生物科学研究統括部  
 探索薬理第一研究部 シニアリサーチサイエンティスト  
 2008年 7月 ラクオリア創薬(株)入社 研究開発部門 プリンシパルサイエンティスト  
 2009年 3月 岐阜大学大学院連合 農学研究科 農学博士号取得  
 2012年 10月 同社 サイエンス・イノベーション部 プリンシパルサイエンティスト  
 2016年 4月 ㈱A s k A t 入社 執行役員 薬理担当 (現任)



大学卒業後、約30年間製薬企業で新薬の探索研究に従事し、多数の新薬候補物質の発見とその薬理作用の解明に貢献してきました。2008年にファイザー中央研究所が閉鎖された後は、自分の研究対象であった化合物の特許を所有する会社に二度移りました。現在は創薬ベンチャーで勤務し、大学や企業とのコラボレーションを通して、新しい薬理作用の発見から新たな適応症への応用を提案する仕事や、導出先で実施される開発のサポート業務を行っています。その状況の中から、EP4拮抗薬 grapiprantは米国の導出先が開発に成功し、犬の関節炎の治療薬として2年前に米国で販売開始されました。